

合志市立西合志南小学校

令和4年度 学校教育目標

主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成
～自己への挑戦、他への貢献～

【合言葉（学校スローガン）】

『 自分のために（挑戦する！） みんなのために（役立つ！） 』

子どもたちの自尊感情を高め、自信を持たせることで、主体性と協働性をしっかりと身につけさせ、自分の夢実現に向け、自分で気づき、考え、実行し、挑戦できる子どもを育てることで、子どもたちには「自分のために みんなのために」を合い言葉に生活を送っていただきたいと思います。

また、合志市内の全小中学校では、夢実現プロジェクトという子どもたちの夢を実現させるための基盤づくりを行う計画となっています。このプロジェクトは、次のように「5つのプロジェクト」で、できています。各ご家庭では、「2 Homeプロジェクト」の実施、および「1 Myプロジェクト」の確認等をお願いします。

【 志合わせて夢実現プロジェクト 】 ★西南中校区小中一貫教育でも実施しています。

- 1 Myプロジェクト（※子どもたち自身が行います。児童会サポート。）
 - ①「自分で起きる」 ②「朝食を食べる」 ③「自ら学ぶ（毎日学習する）」
- 2 Homeプロジェクト（※家庭で取り組んでもらいます。PTAでサポートしていただく予定です。）
 - ①「あいさつをしよう（あいさつ）」 ②「家事を分業しよう（家事分業）」
 - ③「会話をしよう（会話）」
- 3 Schoolプロジェクト（※学校で取り組みます。）
 - ①「小中一貫教育による共通実践事項」
 - ユニバーサルデザインの教室前面 ○授業・集会前の黙想
 - あいさつ・返事・靴そろえ ○先語後礼 ○生活ノート
 - 教科担任制の試行 ○チーム担任制 等
 - ②「規範意識の醸成と豊かな心の育成」
 - 人権教育（・子ども一人一人に向き合い ・いじめや差別のない学校づくり）
 - 特別支援教育（・子ども、保護者と実現可能な合意形成 ・教室前面のすっきり掲示）
 - 学習活動の指示は1つ
 - 道徳教育（・ローテーション授業（「教材・道徳的価値・人（友人や教師）と出会い」））
 - 特別活動（・Myプロジェクトの推進 ・青少年赤十字活動への理解と参加）等を柱に実践
 - ③「主体的学習習慣の習得」
 - 誰でもできる予習（例：教科書を読む） ○めあての提示 ○個人面談の活用
- ④ Communityプロジェクト（※地域と連携・協働します。）
 - ①「見とってはいいよ」 ②「言うてきてはいいよ」 ③「一緒にやりまっしょい」
- ⑤ koshi cityプロジェクト（※行政もがんばります。）
 - ①「笑顔で挨拶」 ②「互いに手伝う」 ③「地域の活動に参加」